

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	橋りょう補修事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	道路管理課			
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		主管課長	遠藤 茂			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	流山市が管理する橋りょう	意図	市内の橋りょうの劣化等に対応した維持管理により耐久性の向上を図り、安心・安全な道路環境を確保する。
事業内容	・市内に供用されている橋りょうの維持管理及び適正管理を行うことにより、耐久性を延ばし、補修費の削減を図りつつ、通行の安全を確保する。			
事業開始から現在までの状況変化	・市内182箇所の橋りょうについて、塗装の剥離、構造の欠損が見受けられることから、平成23年度より補修工事を着手している。近年、各地の地震災害の影響から、橋りょうの耐震対策の重要性が求められつつある現状を踏まえて、補修優先度の高い橋りょうについて、後期基本計画及び実施計画に反映され、計画的に実施を図る。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		橋りょう補修工事件数	2	0		1 件	
	橋りょうの安全性や快適性に対する情報件数	0	0		1 件		単年度における情報申し出、処理件数の合計
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・地震発生は予期できないことから、耐震性に考慮した補修を実施しなければならない。
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		35,409,437	74,281,506	92,093,707			
事業費(b)(円)		31,644,437	70,849,006	88,737,707			
うち一般財源		5,925,437	3,984,206	14,841,707			
職員給与費(c)(円)		3,765,000	3,432,500	3,356,000			
人役・職員(人)		0.50	0.50	0.50			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

事務事業の業務改善について

今年度(H29)の改善計画	・橋りょう長寿命化修繕計画を更新し、計画的な修繕により橋りょうの長寿命化を図る。	取組の課題	・橋りょう長寿命化修繕計画に基づく計画的な修繕により、橋りょうの長寿命化を図る。
今年度(H29)に実施した取組	・橋長15m未満の桁橋を含む100橋を対象とし、橋りょう長寿命化修繕計画を更新した。 ・ふれあい橋の補修工事を実施した。	今後の改善計画	・適切な補修工事等を実施し、橋りょうの長寿命化を促進させる。 ・橋りょう補修事業の財源（国費）の確保に努める。